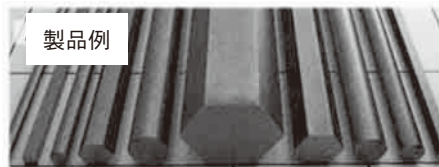


林精鋼株式会社 栃木野木工場

工場竣工 2005年8月
 所在地 野木町大字川田字新開山 51- 3
 従業員数 45名
 主な事業内容

弊社は1927年の金属問屋業から始まり、1962年から磨き棒鋼を生産・販売し、89年が経過しています。鋼材は熱処理により、変幻自在に変質し、社会のいたるところに使われています。我が社の磨き棒鋼は自動車、建設機械、事務機などの各種機械部品に使われ、磨き棒鋼全国シェアの7%を占めています。キャッチフレーズは『日本一の磨き棒鋼を造ろう!!』であり、特徴は焼入れ、寸法曲り精度に長けており、世界で一、二を争っています。



製品例



油圧ホース金具



燃料調整系バルブ

需要家様での加工部品例

《社員のひとこと》

弊社の一員として、前述の産業界に必要な特殊鋼磨き棒鋼を通じて、社会に貢献していると思います。今後も役割を担いたいと思います。

(製造部生産工程係 山口健一)

広報連絡委員レポートNo.363



町民の皆様お待ちどうさま！
 5月10日(火)に式典を挙行し、以後参列者の見学を開始、一般の来場者の方への案内、説明がスタートいたしました。
 また、式典に国会、県議会議員、近隣の首長、教育長、学校長・文化財関連協会会長として「煉瓦窯」の修復工事業者、交流センターの建築業者など沢山の来賓と幾多の祝辞を賜りました。町内からは各種会社、団体長、町議の参列がありました。



広報連絡委員
小村 敏雄

「野木町煉瓦窯」
グランドオープン

みんなで楽しいふれあいの場として活用の交流センター、愛称「ホフマン館」は文化、歴史、自然を学習、体験ができます。また、研修室、多目的室はサークル活動の活動、作品発表、会議使用も可です。ぜひご利用をどうぞ！



「野木町煉瓦窯」は昭和54年2月に国の重要文化財に指定され、美しい姿で円型で原型を遺す、国内に唯一の「ホフマン式輪窯」にて野木町民の宝です。オープン後、各メディアの報道、夜間のライトアップも相俟って、他市町、他県から多数の見学がありました。町内の皆様のリピートを期待しています。ぜひおいでください！